

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	姉妹都市・友好都市親善事業			会計	款	項目	大	小
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）	主管課	秘書広報課				
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営	主管課長	須郷 和彦				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	姉妹都市・友好都市	意図	親善経費を明確にして、友好関係の維持・発展に努める。
事業内容	姉妹都市・友好都市との親善に関する経費を明確化し、今後の友好関係の維持・発展に繋げていくもの。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度まで経常経費として計上していた姉妹都市・友好都市との親善交流経費を、平成24年度から政策経費として事業化し、経費を明確化することで、親善交流に関して検証が可能となった。引き続き、姉妹、友好関係の維持・発展に努める。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						算定式（成果指標の場合）
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度	<p>平成28年度は、流山市民まつり前夜祭をはじめとして、姉妹都市盟約を結んだ相馬市や、信濃町、能登町、また友好都市である北上市との定期的な親善交流によって双方の友好関係の発展を図った。</p> <p>また、平成29年1月21日に開催した市制施行50周年記念式典においては、各都市の首長、議長に来賓としてご参加いただいた。</p>			
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,254,600	1,330,580	1,219,100				
事業費(b)(円)	454,000	467,980	420,700				
うち一般財源	454,000	467,980	420,700				
職員給与費(c)(円)	800,600	862,600	798,400				
人役・職員(人)	0.10	0.10	0.10				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)	0.10	0.10	0.10				
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	姉妹都市・友好都市との各部署での親善事業を維持し、より効果を高める。	③取組の課題	姉妹都市・友好都市に対する市民の理解を深め、地域経済の活性化等、相乗効果を図る。
②今年度(H28)に実施した取組	姉妹都市・友好都市それぞれの行事に特別職が参加した。流山市民まつり前夜祭には姉妹都市・友好都市関係者を招待した。	④今後の改善計画	行政間のみならず、自治会等、市民レベルによる交流を活性化できるよう誘導する。